

登録コード	J5350300	開講年度	2026					
授業科目	実践データ分析					担当教員	三上 亮	
英文授業名	Practical Data Analysis					副担当		
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・2時限		対象学年	(20・23カリ対象科目) 経：3年
講義室	経法203講義室			授業区分	演習	遠隔授業科目		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」					【授業の達成目標】		
	経法23加(2026改)・応用経済, 経法23加・応用経済, 経法20加・応用経済							
	専門知識を応用・実践する力として、計量的分析手法によるデータ解析を用いたリスクの定量的評価、実験経済学による社会制度の機能の検証、医療や福祉の現場における社会調査の手法を実践した地域の問題発掘、法の経済分析を通じた法制度の効果・影響の検証、などのスキルを習得し、経済の実情に即した政策提言、あるいは企業行動の決定を行うことができる能力を身につける。					経済学的な思考と、計量経済学的な知見に基づき、市場が抱える諸問題を間違いなく発見できるようになる。		
	経法23加(2026改)・応用経済, 経法23加・応用経済							
	環境問題、少子高齢化、自然・経済リスクの管理、コーポレート・ガバナンス等の法制度がかかわる問題などについて、現実に関心を持つ際には、法学、さらには、理学・工学・医学等の関連領域との協力が必要となる。このために、関連する分野の考え方を正しく理解して経済学的分析手法との相違を把握し、経済学の知見を、柔軟にまた建設的に応用できる能力を身につける。					市場の機能や問題、政策に関する実証分析を行う際に必要となる知識について、備知識のない相手にも分かりやすく、論理的に説明ができるようになる。		
	経法20加・応用経済							
	【2020年度以降加付対象】専門領域での基礎知識として、経済学に基づく論理的思考法及び統計的分析手法を身につける。そして、経済理論の応用分野として、金融、公共政策、法や制度の経済分析をテーマとする3つの専門コースで、専門知識を具体的な問題解決に実践する力を身につける。					市場における諸問題に関して、客観的なデータに基づき、統計手法を活用しながら、解決に至る政策提言ができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	自身で実証分析を行う際に必要となる技能について学ぶ。最終的に各自で自身が設定したテーマに沿って、その分析結果もしくは調査計画を成果として提出する。上記を通じて、自身で課題を設定し、その分析結果を成果として公表する(レポートの作成)能力を身につける。より具体的には ・世の中でどのような社会調査が行われ、どのように利用されているかを知る。 ・自身の目的(明らかにしたい課題)に対して、データの利用方法を考える。 講義の前半では実例を踏まえながら様々なデータ紹介しつつ、社会科学に関する基礎的な知識について学び、自身が関心を持つテーマを探す。また、政府統計データへのアクセス・利用方法を学ぶ。後半では初歩的な統計の知識とデータの扱い方について学ぶ。							
(5)授業計画	第1回 インストラクション 第2回 テーマと仮説の設定 第3回 計画書の作成方法 第4回 データベースの利用 第5回 調査手法の計画 第6回 データの作成方法 第7回 データの可視化 第8回 中間報告 第9回 データ構造 第10回 統計的仮説検定 第11回 分散分析 第12回 因果関係について 第13回 回帰分析 第14回 プレゼンテーション資料の作成 第15回 調査レポートの作成(レポート課題提出締め切りは、最終講義の翌週まで)、アンケート							
(6)成績評価の方法	提出されたレポートおよび課題の内容によって評価する。							
(7)成績評価の基準	以下の基準を1項目満たしていれば「標準的である」、2項目満たしていれば「やや上にある」、3項目満たしていれば「かなり上にある」、3項目満たし、かつ教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」 ・講義で学んだ内容を深く理解している。 ・自身の設定した問題に関して、その設定が適切である。 ・その上で適切な分析手法の実施・計画ができています。							
(8)事前事後学習の内容	講義に使用する資料を事前にダウンロードして持参し、資料を元に毎回予習・復習を行うこと(第1回第15回の講義ごとにそれぞれ60分程度)。また、必要に応じて講義中に紹介した参考文献等を適宜参照すること。							
(9)履修上の注意	本講義ではPCの使用を前提とします。事前に統計分析用フリーソフトウェア「R」をインストールしたパソコンを持参してください。							

(10)質問,相談への対応	授業中の質問を歓迎する。個別の質問がある場合は、事前にメールでアポイントメントを取り、オフィスアワー(木曜日14:40 16:10)に研究室に来ること。また、アポイントメントを取る際に相談内容を教えて頂ければ、より良い対応ができます。
【教科書】	特に指定しない。
【参考書】	講義中に適宜指示します。